

2016(平成28)年度会計報告概要(2016年4月1日~2017年3月31日)

1. 本法人の会計は、一般会計と3つの特別会計（出版部会計、災害支援会計、支部会計）により構成しています。公益社団法人に移行後、支部活動を含むすべての事業を公益事業として、法人会計に総括をして表示します（公益事業支出の割合は、97.8%です）。法人の財務状況は、公益法人会計基準にのっとり、①正味財産増減計算書(明細)、②貸借対照表、③財産目録、以上3つの財務諸表に注記事項を加えて表記しています。

しかし、当面の間はこれまでどおりに会計ごとの財務諸表、①~③に加え、一般会員にとって一番馴染み深い④収支計算報告書も、参考資料として表示いたします。

2. 今年度は、法人全体の総収入額が約 20,638 万円、総支出額が約 13,323 万円です。これにより、次期繰越金額は約 7,315 万円となります。

各会計別の収支を見てみると、一般会計が約 684 万円、出版会計が約 299 万円の収入超過となりましたが、災害支援会計が約 10 万円、支部会計が約 423 万円の支出超過となり、これら合計額(約 550 万円)が今期首に繰り越された額に増算されました。

なお、支部会計については、前年度に引き続き資金をより有効に活用し、必要な事業に積極的に取り組み内部留保を減らした結果であり、公益社団法人の本来の目的に叶った取り組みによるものです。このことは、法人全体として次年度の活動に対して、約 6,004 万円の資金を残していることにも表れています。

同様に災害支援会計についても、昨春発生した「平成 28 年熊本地震」に際して全国から 100 万円を超える支援募金が寄せられ、その全てを被災地の支援金として交付するとともに、情報提供等の活動を積極的に行い事務的な支出が発生したものです。

また、今期末における法人全体の正味財産額は約 8,846 万円であり、この中には、基本財産・1,000 万円、地域活動推進事業資産・約 18 万円、運動推進資産・約 510 万円を含んでいます。この内、今年度計上した地域活動推進事業資産・約 18 万円は、支部活動において発生した公益法人会計上の正味財産の増加分を、次年度の地域活動推進事業経費として特定預金計上したものです。

3. 支部会計も法人会計の一部として組み込み、連結した決算を行っていますが、未だ本部の会計基準との整合性がとれていないなどの課題を残しています。これらについては、引き続き課題解決に向けた取り組みを進めます。また、財政の安定化と税務対応についても、引き続き会計士法人等の意見を伺いながら、理事会として重点的に取り組んで参ります。

●公益社団法人日本てんかん協会●

正味財産増減計算書

平成 28年 4月 1日から平成 29年 3月 31日まで

〔単位:円〕

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	1,010	2,532	△ 1,522
運動推進資産運用益	301	3,290	△ 2,989
受取入会金	348,838	461,800	△ 112,962
受取会費	29,175,800	30,243,400	△ 1,067,600
事業収益	25,227,930	14,896,527	10,331,403
受取補助金等	23,546,276	22,472,861	1,073,415
受取負担金	11,399,450	13,291,734	△ 1,892,284
受取寄附金	13,555,041	8,475,541	5,079,500
受取協賛金	24,874,690	14,497,860	10,376,830
雑収益	320,518	2,514,381	△ 2,193,863
経常収益計	128,449,854	106,859,926	21,589,928
(2) 経常費用			
事業費	125,474,542	121,496,612	3,977,930
管理費	2,787,355	195,014	2,592,341
経常費用計	128,261,897	121,691,626	6,570,271
評価損益等調整前当期経常増減額	187,957	△ 14,831,700	15,019,657
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	187,957	△ 14,831,700	15,019,657
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	187,957	△ 14,831,700	15,019,657
一般正味財産期首残高	88,274,692	103,106,392	△ 14,831,700
一般正味財産期末残高	88,462,649	88,274,692	187,957
II 指定正味財産増減の部			
受取補助金等	0	0	0
一般正味財産への振替額	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	88,462,649	88,274,692	187,957

●公益社団法人日本てんかん協会●

2016年度正味財産増減計算書内訳表

平成 28年 4月 1日から平成 29年 3月 31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計		法人会計	合計
	てんかんのある人及びその家族の医療と福祉の増進			
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	1,010	0	1,010	
基本財産受取利息	1,010		1,010	
運動推進資産運用益	301	0	301	
運動推進資産受取利息	301		301	
受取入会金	348,838	0	348,838	
受取入会金	348,838		348,838	
受取会費	26,388,445	2,787,355	29,175,800	
普通会員受取会費	19,303,145	2,787,355	22,090,500	
賛助会員受取会費	6,150,500		6,150,500	
購読会員受取会費	934,800		934,800	
事業収益	25,227,930	0	25,227,930	
書籍販売事業	14,612,930		14,612,930	
講座	10,615,000		10,615,000	
受取補助金等	23,546,276	0	23,546,276	
地方公共団体	14,248,417		14,248,417	
民間	9,297,859		9,297,859	
受取負担金	11,399,450	0	11,399,450	
講座等	9,921,918		9,921,918	
その他	1,477,532		1,477,532	
受取寄附金	13,555,041	0	13,555,041	
受取協賛金	24,874,690	0	24,874,690	
雑収益	320,518	0	320,518	
受取利息	303,179		303,179	
その他収益	17,339		17,339	
経常収益計	125,662,499	2,787,355	128,449,854	
(2) 経常費用				
事業費	125,474,542		125,474,542	
役員報酬	0		0	
給料手当	19,398,527		19,398,527	
臨時雇賃金	1,833,463		1,833,463	
仕入費	1,002,072		1,002,072	
退職金掛金	1,003,842		1,003,842	
法定福利費	2,275,786		2,275,786	
福利厚生費	95,468		95,468	
会議費	1,696,919		1,696,919	
旅費交通費	13,021,058		13,021,058	
通信運搬費	8,059,171		8,059,171	
広告宣伝費	2,376,000		2,376,000	
消耗品費	4,226,802		4,226,802	
修繕費	21,865		21,865	
印刷製本費	27,967,140		27,967,140	
水道光熱費	80,886		80,886	
賃借料	20,535,721		20,535,721	
保険料	7,356		7,356	
諸謝金	1,061,685		1,061,685	
租税公課	452,250		452,250	
負担金支出	9,038,397		9,038,397	
委託費	5,240,158		5,240,158	
雑費	6,079,976		6,079,976	

管理費		2,787,355	2,787,355
給料手当		73,595	73,595
退職金掛金		4,798	4,798
法定福利費		11,336	11,336
福利厚生費		430	430
会議費		2,637,706	2,637,706
旅費交通費		2,213	2,213
通信運搬費		4,095	4,095
消耗品費		3,540	3,540
修繕費		221	221
水道光熱費		817	817
賃借料		46,324	46,324
保険料		74	74
雑費		2,206	2,206
経常費用計	125,474,542	2,787,355	128,261,897
評価損益等調整前当期経常増減額	187,957	0	187,957
当期経常増減額	187,957	0	187,957
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
他会計振替額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	187,957	0	187,957
一般正味財産期首残高	88,274,692	0	88,274,692
一般正味財産期末残高	88,462,649	0	88,462,649
II 指定正味財産増減の部			
受取補助金等	0	0	0
一般正味財産への振替額	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	88,462,649	0	88,462,649

貸借対照表

平成29年3月31日現在

単位:円

科目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	71,254,794	80,954,298	△ 9,699,504
未収金	16,936,571	3,927,385	13,009,186
前払金	121,420	316,693	△ 195,273
立替金	0	182,825	△ 182,825
商品	4,842,571	4,881,139	△ 38,568
貯蔵品	14,285	30,959	△ 16,674
流動資産合計	93,169,641	90,293,299	2,876,342
2. 固定資産			
(1)基本財産			
定期預金(信託銀行)	10,000,000	10,000,000	0
定期預金	0	0	0
基本財産合計	10,000,000	10,000,000	0
(2)その他の固定資産			
地域活動推進事業資産	187,957	0	187,957
その他の固定資産合計	187,957	0	187,957
(3)その他の固定資産			
運動推進資産(定期預金)	5,106,208	10,604,195	△ 5,497,987
その他の固定資産合計	5,106,208	10,604,195	△ 5,497,987
固定資産合計	15,294,165	20,604,195	△ 5,310,030
資産合計	108,463,806	110,897,494	△ 2,433,688
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	615,626	2,868,231	△ 2,252,605
前受会費	18,450,800	19,004,600	△ 553,800
前受金	310,000	206,000	104,000
預り金	608,231	543,971	64,260
仮受金	16,500	0	16,500
流動負債合計	20,001,157	22,622,802	△ 2,621,645
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	20,001,157	22,622,802	△ 2,621,645
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄附金	0	0	0
指定正味財産合計	0	0	0
2. 一般正味財産			
一般正味財産合計	88,462,649	88,274,692	187,957
(うち基本財産への充当額)	(10,000,000)	(10,000,000)	0
(うち地域活動推進事業への充当額)	(187,957)	(0)	(187,957)
(うち運動推進資金への充当額)	(5,106,208)	(10,604,195)	(5,497,987)
正味財産合計	88,462,649	88,274,692	187,957
負債及び正味財産合計	108,463,806	110,897,494	△ 2,433,688

●公益社団法人日本てんかん協会●
財産目録

平成29年3月31日現在

(単位:円)

科目		場所・物量等		使用目的等	金額
(流動資産)	現金 普通預金	手元保管 みずほ銀行・早稲田支店 みずほ銀行・大塚支店 三井住友信託銀行・本店営業部 三菱東京UFJ銀行・高田馬場支店 りそな銀行・早稲田支店 巢鴨信用金庫・大塚支店 その他銀行 振替貯金	運転資金として " " " " " " " " JKKA補助金、他 冊子年間購読料、電子決済システム利用料、他 書籍 切手		464,570 146,113 55,574 254,085 9,566,807 541,312 0 58,590,618 1,635,715 16,936,571 121,420 4,842,571 14,285
	流動資産合計				93,169,641
(固定資産)	基本財産 地域活動推進事業資産 運動推進資産	三井住友信託銀行・本店営業部 その他銀行 三井住友信託銀行・本店営業部 りそな銀行・早稲田支店 みずほ銀行・早稲田支店	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業の財源として使用 地域活動推進事業のための公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業の財源として使用 てんかん運動推進のための公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業の財源として使用 てんかん運動推進のための公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業の財源として使用 てんかん運動推進のための公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業の財源として使用		10,000,000 187,957 106,208 5,000,000 0
	固定資産合計				15,294,165
	資産合計				108,463,806
(流動負債)	未払金 前受金 前受会費 預り金 仮受金		スターティア、他 平成29年度広告協賛金、他 平成29年度会費 給与源泉税、住民税、他 未確定振込金		615,626 310,000 18,450,800 608,231 16,500
	流動負債合計				20,001,157
	負債合計				20,001,157
	正味財産				88,462,649

注 記 事 項

1. 継続事業の前提に関する注記

…… 該当なし。

2. 重要な会計方針

1). 棚卸資産の評価基準および評価方法 …… 最終仕入原価法を採用している。

2). 消費税の会計処理 …… 税込方式を採用している。

3. 会計方針の変更

…… 該当なし。

4. 公益目的保有財産の増減額および残高、財源等

……基本財産及び特定資産の増減及びその残高、財源等は、次のとおりである。

1). 基本財産

(単位：円)

科 目	前期末残高 (2016. 03. 31)	当期増加額	当期減少額	当期末残高 (2017. 03. 31)	うち一般正味財産 からの充当額(*1)
定期預金	10,000,000	0	0	10,000,000	10,000,000
合 計	10,000,000	0	0	10,000,000	10,000,000

*1 正味財産中、全額が一般正味財産であり、指定正味財産はない。

2). 地域活動推進事業資産

(単位：円)

科 目	前期末残高 (2016. 03. 31)	当期増加額	当期減少額	当期末残高 (2017. 03. 31)	うち一般正味財産 からの充当額(*1)
普通預金	0	187,957	0	187,957	187,957
合 計	0	187,957	0	187,957	187,957

*1 正味財産中、全額が一般正味財産であり、指定正味財産はない。

3). てんかん運動推進資産

(単位：円)

科 目	前期末残高 (2016. 03. 31)	当期増加額	当期減少額	当期末残高 (2017. 03. 31)	うち一般正味財産 からの充当額(*1)
定期預金	10,604,195	5,000,000	10,497,987	5,106,208	5,106,208
合 計	10,604,195	5,000,000	10,497,987	5,106,208	5,106,208

*1 正味財産中、全額が一般正味財産であり、指定正味財産はない。

5. 担保に供している資産

…… 該当なし。

6. 固定資産の取得価格、減価償却累計額および当期末残高

…… 該当なし。

7. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高および当該債権の当期末残高

…… 該当なし。

8. 保証債務（債務保証を主たる目的事業としている場合を除く。）等の偶発債務

…… 該当なし。

9. 満期保有目的の債権の内訳並びに帳簿価格、時価および評価損益

…… 該当なし。

10. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額および残高

……補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減および残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高 (2016. 03. 31)	当期増加額	当期減少額	当期末残高 (2017. 03. 31)	貸借対照表上 の記載区分
補助金						
民間補助金	J K A (福) 全国心身障害児 福祉財団	0	8, 838, 000	8, 838, 000	0	記載なし
		0	448, 469	448, 469	0	記載なし
地方自治体	地方自治体	0	14, 248, 417	14, 248, 417	0	記載なし
助成金						
民間助成金	ソウエルクラブ	0	11, 390	11, 390	0	記載なし
合 計		0	23, 546, 276	23, 546, 276	0	

11. 基金および代替基金の増減およびその残高

…… 該当なし。

12. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

…… 該当なし。

13. 関連当事者との取引の内容

…… 該当なし。

14. キャッシュフロー計算書の資金の範囲および重要な非資金取引

…… キャッシュフロー計算書は、作成しておりません。

15. 重要な後発事象

…… 該当なし。

16. その他

…… 該当なし。

監査報告書

私たち監事は、公益社団法人日本てんかん協会の2016(平成28)年度(2016年4月1日～2017年3月31日)の理事の職務執行を監査いたしました。その方法および結果について、次のとおり報告いたします。

1. 監査の方法およびその内容


- (1) 各監事は、理事および使用人(事務局)等と意思疎通を図り、情報の収集および監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議の議事録を基に、理事および使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務および財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討いたしました。
- (2) さらに、会計帳簿またはこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類(貸借対照表および正味財産増減計算書)およびその付属明細書ならびに財産目録について検討いたしました。

2. 監査意見

- (1) 事業報告等の監査結果
 - ①事業報告は、法令および定款にしたがい、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
 - ②理事の職務の執行に関する不正の行為または法令もしくは定款に違反する重大な事実は、認められません。
- (2) 計算書類およびその付属明細書ならびに財産目録の監査結果
 - ①計算書類およびその付属明細書ならびに財産目録は、法人の財産および損益の状況をすべての重要な点において、適正に示しているものと認めます。
 - ②当該年度の支出が公益目的事業に使用されていることを、確認しました。

2017年4月26日

公益社団法人 日本てんかん協会

監事 山内 俊雄 

監事 鈴木 勇二 